

NMB
48

NMB48による地デジPR活動を発表



近畿の「地デジ推進アイドル」に任命!!

いよいよ、地上デジタル放送完全移行まで残り150日を切りました。

近畿総合通信局と近畿地域のテレビ放送事業者で構成する近畿広域地上デジタル放送推進協議会は2月4日、作詞家の秋元康さんの総合プロデュースで昨年秋に大阪で誕生した人気アイドルグループ「NMB48」を「地デジ推進アイドル」に任命し、地デジPR活動の強化を図っていく「NMB48 地デジカ大作戦!」を発表する記者会見を開催し、関西の報道機関27社の取材を受けました。

発表会場は、NMB48が普段の活動の場としている大阪・難波の「NMB48 劇場」で、近畿の地デジ推進大使のTEAM2011の6名による司会進行により、地デジカも参加してのステージショー形式で進めました。

NMB48のメンバー25名全員が、お揃いの制服スタイルのコスチューム姿でステージに登場すると、たちまち華やかさと若さ溢れる活気で会場を包み込みました。

NMB48 ー地デジ普及推進の決意を表明

今回の「地デジ推進アイドル」の就任を記念して、野津正明 近畿総合通信局長から地デジカパペットを贈呈し、メンバーを代表して山本彩さん、渡辺美優紀さん、山田菜々さんの3名による決意表明がありました。



NMB48に地デジカパペットを贈呈する野津局長

「地デジのきれいな画面で私たちを見て下さい」「私たちの歌をきれいな音で聞いて下さい」と、地デジの魅力伝えていく一方で、「地デジ詐欺にあわないように」と注意を促し、今後、テレビ番組に出演するなどして呼び掛けていきたいと話しました。

NMB48 ー「地デジ迷子」をゼロにしたい

その後、取材記者からの質問を受け、「今後どのようなPR活動をしていきますか?」の問いに、NMB48のキャプテンを務める山本彩さんは、「地デジについてまだ知らないこともあるので、もっと勉強して『地デジ迷子ゼロ』になるよう頑張っていきたい」と力強く答えました。



記者の質問に力強く答えるキャプテンの山本彩さん

また、「今後どんな番組に出てみたいですか?」の問いにも、「クイズ番組など、テレビの前の皆さんがリモコンを使って参加できる番組に出演してみたい」と答え、地デジの魅力の一つでもあるデータ放送を早速PRしました。

山本さんの機転の利いた回答に、先輩のTEAM2011と会見を見守る地デジ関係者を思わずうならせるなど、「地デジ推進アイドル」としての今後の活躍を期待させる一場面でした。

最後に、活動のテーマの「地デジ迷子をゼロにしたい!」と参加者全員で高らかにコールし、これからのテレビ(地上デジタルテレビ放送)の実現に向け、新しいパワーと経験を結集し、力強い行動力で普及推進活動を展開していくことを誓いました。



全員で「地デジ迷子をゼロにしたい」とコール

今後の活動は、在阪テレビ6局の複数の番組に出演してPRを行うなど、4月15日に100日前イベント、京都・神戸でのイベント、さらにスポット・ミニ番組の制作などを計画しており、若年者層や高齢者層をターゲットにしたさまざまな活動を展開していく予定です。

